

2022 年度活動企画書

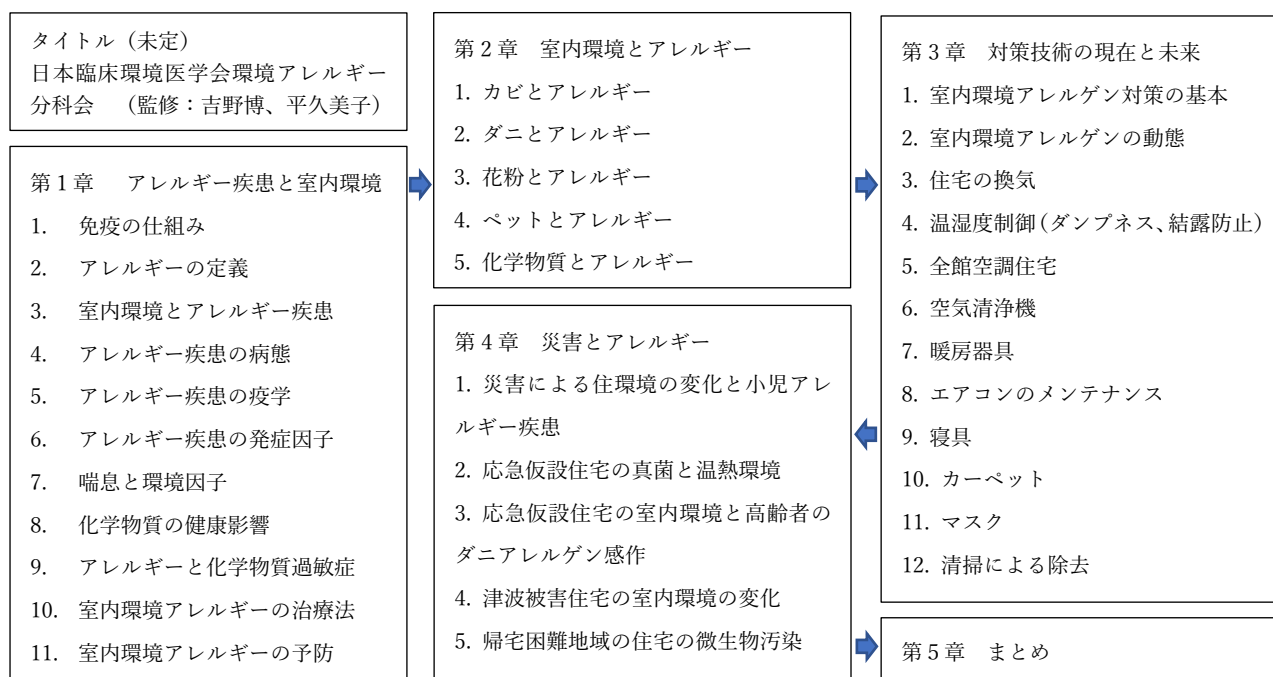
2022 年 6 月 24 日

日本臨床環境医学会環境アレルギー分科会

代表 平 久美子

概要：当分科会は、2018 年に発足後、室内環境アレルギー対策について議論を重ね、2021 年 10 月に活動報告書「環境アレルギー問題の現状と課題－各種アレルゲンに対応した原因と対策の横断的取り組み」をまとめ公表しました。この内容を社会全体の室内環境アレルギー対策に役立てるため、公衆衛生や建築関係の学生および実務者向けに教科書を出版することを今年度の目標とすることにしました。

出版のための枠組み：この企画について建築および室内環境関連の専門書の出版に実績がある会社が当分科会に執筆依頼することで可能なことがわかり、業界大手の技報堂の編集者石井洋平様に相談したところ出版について前向きなお返事をいただきました。原稿のとりまとめは当分科会で行い、原稿料は各執筆者に本 1 冊、著作権は日本臨床環境医学会に属し、利益が出れば印税の一部が同学会に入るといった条件の提示を受け、下記の目次について、分科会会員が原稿を分担執筆し、取りまとめ中です。



経理計画：ウェブ会議システムと電子メールの活用により、全国の会員が定期的な会合を持つことが時間的、空間的、費用的に容易となりました。今後も 1-2 ヶ月に 1 度の会合をもち、議論を重ねる予定です。目標は、①報告書を 80 部印刷し学術総会で配布する（印刷代 66,165 円）、②出版(実質無料です)、③外部講師の招聘です。①の費用の一部として、昨年より繰り越しました 50,000 円を充当します。今年度もご支援をお願いします。 以上